



第316号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

# 静臨技ニュース

発行所 / (一社) 静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユ-稲川207  
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113  
発行者 / 山口 浩司 編集責任者 / 園田 明広 発行日 / 平成28年7月1日 印刷所 / 小林クリエイト(株)

## 7月号の内容



- ◆ 平成 28・29 年度 役員紹介 …… 1～5
- ◆ 第 6 回 静岡県学会・総会 …… 6
- ◆ 研修会終了報告 …… 7～9
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 10～12
- ◆ 平成 28 年 7 月・8 月・9 月行事予定 …… 13
- ◆ 会員の異動 …… 14～15



## 平成 28・29 年度 役員紹介

### 会 長 山口 浩司 (聖隷三方原病院)



会員、賛助会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃より (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会の活動に、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

この度、平成 28 年度定時総会ならびに理事会において、静臨技会長を拝命しました聖隷三方原病院の山口浩司です。何卒よろしく願いたします。

静臨技は、県民の健康増進及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とし、現在の活動は学術向上や精度管理に関する事業、また若手技師の育成や会員相互の連携を図る組織強化事業、本会の活動を広報する 3 事業を主軸としています。それらは日臨技の事業とも歩調をあわせ、日臨技認定センターの推進する講習会の開催や、「検査説明・相談ができる臨床検査技師の育成」講習会を開催するなどチーム医療参画や検査の質向上に努めています。

他方で、本年 11 月に静岡市で「検査と健康展」を開催する予定で、臨床検査技師の業務を一般の方に知っていただくと共に県民の健康づくりに目を向けた活動も推進しています。

そのような中、今任期中の 2018 年 5 月に浜松市 ACT シティで第 67 回日本医学検査学会が開催されます。担当県として理事一丸となって準備を進めていく所存ですが、これらの何れの事業におきましても会員の皆様のご協力がなければ到底達成できません。今後も一層のご支援とご協力をお願いいたします。

最後に、今年度多くの理事が交替することとなりました。昨年度まで技師会活動にご尽力いただきました理事の方々には、心より御礼申し上げます。新役員一同、諸先輩方が築かれた技師会活動を継承しつつ、一歩でも前進できるように努めていく所存でございます。今後とも技師会活動に対してご意見を賜り、積極的に技師会活動にご参加いただきますようお願い申し上げます。

## 副会長挨拶

### 副会長（組織部長） 杉澤 きよ美（沼津市立病院）



今年度より副会長として組織調査部を務めさせていただくことになりました。前任期中は中部圏支部医学検査学会が開催され、先輩理事の背中を追いかけながら学会総務を担当したり、HP 求人掲載の窓口業務、会員名簿発行等、指示を仰ぎつつ手探りながらやって参りましたが、今回は組織部長として会務を担う重責に身も心も引き締まる思いです。

まずは「会員名簿」発行と、「新人研修会」開催に向けて技師会活動に興味をもって加わっていただけるような企画を進めて参ります。また、「求人情報」HP 掲載も引き続き広報部と協力して行います。その他、「各種叙勲褒章」、「技師連盟活動」などについても、各支部長を通して会員の皆様に的確でタイムリーな情報伝達ができるよう取り組みたいと考えています。また、創立 50 周年以降の会誌発行に向け、情報収集も行っていく予定です。

平成 30 年には浜松での『全国学会開催』も控えており、その準備も本格化いたします。理事 2 期目で経験も浅く、会員の皆様に行き届いた活動支援ができるのか不安が頭を擡げて参りますが、会長を盛りたて、少しでも皆様のお役にたてるよう、自身も成長できるよう努めます。どうぞ今後ともご支援とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 副会長（学術部長） 清水 憲雄（磐田市立総合病院）



今年度から副会長として学術部門を担当させていただくことになりました。

今までは学術理事として、精度管理事業を主に担当してきましたが、これからは、研修会の開催、学会の開催、生涯研修点数登録、日臨技との学術的連携、他学術団体との交流など学術部長としての責務の重さを感じております。

学術部門事業の中心である生涯教育研修会は、毎年 50 回ほど開催されています。今後も会員の皆様に満足していただけるような研修会が開催できるよう、各学術部門員と連携を図っていききたいと思います。また、学会の開催については、来年は県学会、再来年には全国学会が開催されます。その際には皆様から多くの演題発表をいただき静岡県の学術活動を全国にアピールできたらと思っておりますので是非ともご協力をお願いいたします。

私自身初めて関わる業務が多いため、不安でいっぱいですが、一生懸命会務を全うしていく所存ですので、今後ともご支援の程よろしくお願い致します。

### 副会長（渉外広報部長） 藪田 明広（静岡県立総合病院）



今年度から副会長として渉外広報部を担当させていただくことになりました。主な活動は会報「静臨技ニュース」ですが、その他に広報活動としてできることがないか積極的に取り組んでいきたいと思っております。ご意見がありましたらぜひお寄せ下さい。

また、会員投稿も引き続き掲載したいと思っておりますので、趣味などを通じた体験談や学術的な活動に対して思うことなど、皆様からお寄せいただく楽しいお話をお待ちしております。

今後ともご支援、ご協力のほど宜しくよろしくお願い致します。

## 新理事挨拶

### 常務理事 中島 和浩（市立島田市民病院）



先の定時総会で平成 28 年・29 年度の理事に選出された中島です。常務理事として学術部門ならびに中部支部長を担当することになりました。技師会活動では、同期に臨床一般部門の副部門長も担当します。初めての理事活動に際して右も左もわからず、拝命直後の現在は気疲れが多い状況ですが、山口新会長や三宅新監事を始めとする経験豊富な諸先輩方にご教授いただきながら、静臨技の発展に力を尽くします。また、多くの関係者様と交流する中で、臨床検査技師としての見識や技量をより一層高めたいと思います。

任期中の平成 30 年には、第 67 回日本医学検査学会の浜松市での開催が予定されています。静岡県での開催は、第 30 回の静岡市開催から実に 37 年ぶりのことです。今後県内で開催される通常の研修会や学会の裏方経験を生かし、この全国学会が大成功で終わるよう努めます。

会員の皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。

### 常務理事 直田 健太郎（聖隷浜松病院）



今年度より常務理事及び組織部門担当を仰せつかりました。これまで技師会活動について殆ど経験の無い若輩者ではありますが、できる限り努めさせて頂く所存です。

私は 2015 年 4 月千葉県より静岡県浜松市に戻り今年で 2 年が経過しますが、静岡県技師会の活気と団結力には敬服するばかりです。県西部地区は 2017 年度静臨技総会の担当であり、更には 2018 年度全国学会が浜松で開催されるなど新人理事の私に重責を果たすことが出来るか不安も募りますが、静岡県技師会会員の皆様方の活気と団結力をお借りして何とか大役を果たしたいと思っております。

皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

### 理事 須田 達也（裾野赤十字病院）



今年度より静岡県臨床衛生検査技師会の理事として組織部門を担当させていただくことになりました。昨年度は臨床検査総合部門に携わっていましたが、それまでは技師会や研究部門などの活動・参加もせずにはいたので、これから技師会の運営に携わることになり、正直不安でいっぱいです。先日、総会の準備や理事会に参加する機会があり、様々な活動をしていることを知りました。これから多岐に渡る活動がありますが、それらの活動を通じ、経験や知識だけでなく人とのつながりを得られたらと思っています。これからは技師会役員の一員として、微力ではありますが、新会長の下で先輩役員の皆様にご指導をいただきながら、与えられた役割を

全うできるよう頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

### 理事 勝又 隆子（富士宮市立病院）



今年度より静岡県臨床衛生検査技師会の理事として、学術部門を担当させていただくことになりました。先日、庶務課より勤続 30 年の通知をいただき、改めて臨床検査技師になってそんなに経つのか・・・という気持ちになりました。そして、その 30 年という節目の年にこのような技師会の運営に携わることができ、大変光栄に思っております。

何分、技師会の活動に関しては全くの素人なので、ご迷惑をお掛けするとは思いますが、皆様の足を引っ張らないよう、気持ちだけはフレッシュマンで頑張りたいと思います。若輩者ではありますが、どうぞ宜しくお願い致します。

## 新理事挨拶

### 理事 羽切 政仁（聖隷沼津病院）



この度理事を拝命し、学術担当として活動させていただくこととなりました。  
遠い昔に研究班活動をさせていただいたことはございますが、技師会運営についてはまったくの未経験者でございます。この素人同然の私が口にするのはおこがましいですが、今後の医療をとりまく環境の変化に対し、私たち臨床検査技師が柔軟に対応していくために、技師会の活動はさらに重要なものとなっていくと考えます。  
微力ではございますが、他の役員の皆様のご指導を仰ぎながら、与えられた役割をまっとうし、会員の皆様そしてこれからの臨床検査技師のために役立つよう精一杯努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

### 理事 松本 誠司（静岡市立清水病院）



今年度から静岡県臨床衛生検査技師会の理事を拝命致しました松本です。  
研究班での活動で技師会に携わったことがあります、理事としてやっていけるかたいへん不安です。学術担当として活動していくには、脳細胞をもっと活性化させようと感じています。（もう、無理かも知れない？）  
また、静岡での全国学会も控えており、大変内容がハードですが他の理事の皆様へアドバイスを貰いながら、会長を守り立てていく所存です。  
どうかよろしくお願ひいたします。

### 理事 遠藤 三佳（静岡市立静岡病院）



今年度より、県中部地区の理事を務めさせて頂くことになりました、遠藤です。  
技師会在籍期間は長いものの、取り上げて活動もないなかで、今回、このような大役を仰せつかり、本当に身の引き締まる思いです。また、再来年には、全国学会の開催を控えた大切な時期とお伺いしました。活動経験の少ない自分に、どれほどの事が出来るのかわかりませんが、皆様に、ご迷惑をおかけすることのないよう、諸先輩方のご指導を仰ぎ、精一杯務めさせていただきます。  
何卒、よろしくお願ひ申し上げます。

### 理事 佐原 卓夫（浜松医療センター）



今年度より静岡県臨床検査技師会の理事を務めさせていただくこととなりました。  
今までは西部地区の役員としてお手伝い程度のことにはさせていただいていましたが、理事という大役を任せられ、右も左もわからず不安ではありますが、幸い海千山千の経験豊富な先輩たちがいらっしゃいますので、諸先輩方の知恵と力を拝借して頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

## 新理事挨拶

### 理事 鈴木 真紀子（静岡医療科学専門学校）



この度、理事を拝命致し、学術部門を担当させて頂くことになりました。昨年度、西部支部役員として活動をさせて頂く中で、役員の皆様方の円滑な組織の運営及び、臨床検査技師の地位向上に尽力する姿に、とても感銘を受けました。そのような役員の方々ばかりの組織の一員として加わるには、大変微力であり不安もありますが、少しでもお役に立てるよう精一杯尽力したいと思っております。また、学生達は技師会の活動に参加する度、自らの夢に意欲的になっていることが実感でき、参加の場を設けて頂いていることにとても感謝しております。このような学生達の力が、これからの技師会を盛り上げる一助になることが出来ればと思っております。会員ならびに役員の皆様には、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い致します。

### 監事 藤原 誠（伊豆赤十字病院）



今年度より、監事を仰せつかりました。静臨技では、常務理事を経て役員候補者選考委員を務め、もう役員はこないだろうと安心してきっていたところへ突然舞い込んだ監事の話。自分をお願いした役員からの依頼ということもあり、しばらく考えましたが、自分に協力できることが少しでもあるならばと、務めさせていただくことになりました。監事の役は初めてのことなので、指導を仰ぎつつ、新米監事の目を肥やししながら技師会活動を見つめていきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。

### 継続される理事（監事）



事務局長  
伊藤 喜章  
静岡厚生連  
遠州病院



会計部長  
市川 千津子  
静岡済生会  
総合病院



常務理事  
都築 農夫志  
静岡医療  
センター



理事  
山田 哲司  
聖隷三方原病院



理事  
川口 貴子  
静岡赤十字病院



監事  
三宅 和秀  
静岡厚生連  
清水厚生病院

# 第6回静岡県医学検査学会・定時総会 開催

第6回 静岡県医学検査学会 学会長 鈴木雅人

6月11日（土）“あざれあ”において、第6回静岡県医学検査学会および定時総会が開催されました（県学会・総会参加者 248 名）。好天にも恵まれ、また、多くの会員・賛助会員の方々の参加もあり無事終了することができました。



鈴木学会長



一般演題10題（学生1題を含む）の発表および「その、さらに一步先へ！～“臨床”検査技師としての貢献～」をテーマに検査説明・糖尿病指導・検体採取を実践されている施設によるシンポジウム、また浜松医科大学 石井明先生をお招きした「まんがと文学の中の寄生虫症」の特別講演では、まんがや文学で取り上げられている食べ物や表現から寄生虫との関わりを特徴や症状を踏まえてわかりやすく講演していただきました。ラン

チョンセミナーや会員親睦会へも多くの方に参加していただきました。

演者・座長の皆様おつかれさまでした。また、参加者ならびに関係者の皆様ご協力ありがとうございました。開催にあたり受付が大変混雑し、その後のプログラムに影響をあたえましたこととお詫び申し上げます。

定時総会では1～5号議案について承認されました。なお、詳細につきましては次号で報告させていただきます。



細

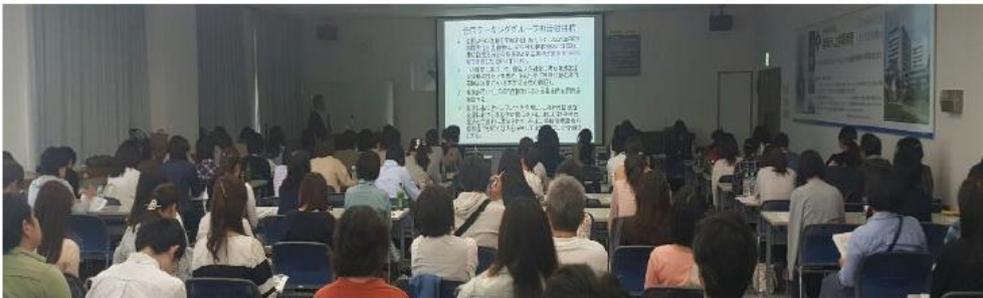


特別講演 浜松医科大学 石井 明 先生



総会中 永年勤続表彰

## 研修会終了報告

事業名	第1回 臨床血液部門 研修会
開催日	平成28年5月14日(土)
会場	静岡市立静岡病院 12階講堂
参加人数	96人
内容	<p>今回の研修会は『臨床に役立つ末梢血液検査の基礎を学ぼう』がテーマの研修会でした。</p> <p>第一講演では血液形態検査における標準化の普及に向けて、好中球系細胞の新分類基準と白血球目視分類の共用基準範囲についての伝達講演でした。</p> <p>第二講演では、臨床医の先生から、血液検査を担当する検査技師に望むこととお話いただき、日当直を担当する技師や新しく血液担当になられた方も、今後の業務に即役立つ内容でした。</p>
	

事業名	平成28年度 静岡県臨床細胞学会 第37回春期学術集会
開催日	平成28年5月21日(土)
会場	静岡市立静岡病院 西館12階講堂
参加人数	101人
内容	<p>一般演題5題と骨軟部腫瘍の細胞診に関する特別講演が行われました。</p> <p>一般演題は乳癌や肺癌の稀な組織型の症例提示や、婦人科細胞診で判定に苦慮する症例の検討結果報告、細胞検査士資格取得までの取り組みに関する発表など多岐にわたる内容であり、質疑応答の時間には活発な意見交換が行われました。</p> <p>県立静岡がんセンターの伊藤以知郎先生による特別講演では、骨軟部腫瘍の鑑別診断の進め方や細胞像の読み解き方についてのレクチャーが行われ、大変有意義な内容の講演会となりました。</p>
	

事業名	静岡県標準化事業 第16回 東部地区意見交換会
開催日	平成 28 年 5 月 27 日 (金)
会 場	三島市民文化会館 第1会議室
参加人数	30 人
内 容	<p>「クレアチン測定の課題と eGFR について」CKD が広まってきた背景、eGFR 推算式等一般的な内容から、血清クレアチン測定における検査方法、測定精度の重要性、測定に影響する因子など医療情報を含めてシテスト滝澤さんより話をさせていただきました。富士宮市立病院薬剤師小林先生からは、調剤以外の薬剤師業務として、患者さんへのアプローチ、医師への処方提案、患者教育等多義に渡る活動紹介があり、腎機能低下患者症例では処方内容変更・減量提案のプロセスを発表して頂きました。薬物投与設計に利用する腎機能指標には血清クレアチン値、eGFR、CG 式、CCr 他を用いますが過大評価（体格、投薬、疾患などの患者背景や CG 式はヤッフェ法である）には注意が必要とのことでした。薬剤師が検査値をモニタリングする機会は</p> <p>沢山あることがわかり、検査技師にとっても大変有意義な研修会になったと思います。</p>  

事業名	平成 28 年度 第 1 回生物化学分析部門研修会
開催日	平成 28 年 6 月 4 日 (土曜日)
会 場	独立行政法人 静岡市立静岡病院 西館 12 階 講堂
参加人数	51 人
内 容	<p>＜感染症検査・血液ガス分析についてネットでは得られない知識を習得する。＞をテーマに講演を 2 部開催しました。</p> <p>講演 1 「血液感染性ウイルスと感染対策について～HVB 再燃対策を含めた院内へのアピールポイント～」</p> <p>講演 2 「血液ガス分析データの読み方と注意すべきポイント」</p> <p>新人技師からベテラン技師まで感染症・血液ガスの分野において納得出来る内容を習得し日常業務だけでなく緊急検査業務でも役立ち、かつ、院内に向けて発信するアピールポイントの機会にもなりました。</p> 

事業名	平成 28 年度 第 1 回 輸血・細胞治療部門研修会
開催日	平成 28 年 5 月 28 日 (土)
会 場	男女共同参画センターあざれあ 502 会議室
参加人数	44 人
内 容	<p>輸血検査のあたり前を掘り下げて、市立島田市民病院 亀山拓哉先生に講演をしていただいた。ABO 血液型、Rh 血液型、不規則抗体等の輸血検査の基礎部分について手技や考えの基礎から、トラブルシューティング等、日常よく遭遇する問題の対応について、ガイドラインの基準等を踏まえつつ解説していただいた。</p> <p>特に今回の研修会では、輸血業務の初心者から当直業務にあたる方々を対象にしていた為、基礎部分を広範に解説していただいたこともあり、受講者は熱心に聞き入っていた。この講義を通じて、新規で輸血検査にあたる技術者に対する指導に役立ち、日当直業務帯の輸血検査の安全性が向上されれば幸いと感じる内容であった。</p>  

# 臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 28 年 6 月 15 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。  
各研修会の詳細については、別紙の【研修会案内】をご確認ください。

平成 28 年 (7) (敬称略)

<p>平成 28 年 7 月 2 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>静岡赤十字病院 2 号館 4 階 第一会議室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p><b>平成 28 年度 第 1 回 臨床微生物部門研修会</b></p> <p>テーマ : グラム染色の基本と培地の精度管理 および菌株保存を学ぶ</p> <p>13 : 45 受付 14 : 00 ~ 14 : 50 『グラム染色の基本を復習しましょう』 中東遠総合医療センター 臨床検査室 上村 桂一 技師</p> <p>15 : 10 ~ 16 : 10 『培地の品質管理方法』 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 ダイアグノスティックシステム事業部 廣瀬 教志(ひろせ のりゆき)先生</p> <p>16 : 20 ~ 16 : 50 『菌株保存方法と特徴』 中東遠総合医療センター 臨床検査室 上村 桂一 技師</p> <p>新年度研究班員の紹介、WEB ディスカッションサイト のご案内</p>	<p>No. (160007633) 微生物-専門-20 点</p> <p>臨床微生物部門 上村 桂一</p> <p>中東遠 総合医療センター</p> <p>Tel 0537-21-5555 内線 2214</p>
<p>平成 28 年 7 月 2 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>静岡労政会館 視聴覚室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p><b>平成 28 年度 第 2 回 輸血・細胞治療部門研修会</b></p> <p>テーマ : カラム凝集法の原理と トラブルシューティング 抗原陰性血の選択基準とその訳</p> <p>カラム凝集法についての基本原理から、カラム法特有のト ラブルシューティングを含めた基礎講習、適合血(抗原陰性 血)選択の基準について、基本的、選択の根拠等、ガイドラ インの基準につながる講義をしていただきます。</p> <p>お待ちしております。</p> <p>講師: バイオラッドラボラトリーズ株式会社 シニアIH学術スペシャリスト 小黒 博之 先生</p>	<p>No. (160009174) 輸血-専門-20 点</p> <p>輸血・細胞治療部門 梁瀬 博文</p> <p>静岡県立 静岡がんセンター TEL : 055-989-5222</p>

## 臨床検査関連研修会・講習会 (2)

<p>平成 28 年 7 月 9 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>グランシップ 10F 会議室 1002</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成 28 年度 第 2 回 臨床血液部門研修会</b></p> <p>テーマ：末梢血液検査の基礎を確認しよう！</p> <p>1. 「これで安心！」 夜間・休日・緊急検査～血算・凝固」 シスメックス株式会社 名古屋支店 学術サポート課 相原 孝至 先生</p> <p>2. 末梢血液像の基礎 ～ 基礎的な見方・所見のとり方 ～ 沼津市立病院 勝又 ちとみ 技師</p> <p>3. 平成 28 年度 第 33 回 静岡県臨床検査精度管理調査の血液像について ～ 調査の目的と標本観察のポイント ～ 遠州病院 市川 佐知子 技師</p> <p>今回は、末梢血液検査の基礎知識ということで、救急検査に自信がない！血液像で簡易的に、凝集・連鎖ぐらいは見られるようにしたい！と思っている方から、新しく血液の担当になられた方に、臨床の現場で即役立つ知識について講演していただきます。 日当直のみ血液検査をされる方々や、新しく血液担当になられた方も是非御参加下さい。</p>	<p>No. (160006980) 血液－専門－20 点</p> <p>【問い合わせ先】 臨床血液部門</p> <p>独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院 臨床検査部 大橋 勝春 TEL 055-975-5545</p>
<p>平成 28 年 7 月 23 日 (土) 7 月 24 日 (日) 9 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>沼津市立病院 講堂 ※病院駐車場有料 (但し減免措置があります)</p> <p>受講料：10,000 円 (昼食付き)</p>	<p style="text-align: center;"><b>検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会</b></p> <p>研修目的： 患者向けの臨床検査説明・相談実施に必要な知識及び技術の習得により臨床検査技師のチーム医療参画の質的向上を図る。</p> <p>受講資格：静岡県臨床衛生検査技師会会員</p> <p>募集人員：50 名</p> <p>申込期限：平成 28 年 6 月 19 日</p> <p>(問合せ) 下記にメールにて会員番号・氏名・施設名・連絡先を記載の上お問い合わせ下さい 浜松市リハビリテーション病院 臨床検査室 弘島 大輔 E-mail : <a href="mailto:d-hiroshima@sis.seirei.or.jp">d-hiroshima@sis.seirei.or.jp</a></p>	<p>No. (160001491) 総合－基礎－30 点</p> <p>臨床検査総合部門 部門長 弘島 大輔</p> <p>浜松市リハビリ テーション病院 臨床検査室</p>

# 臨床検査関連研修会・講習会 (3)

<p>平成 28 年 8 月 6 日 (土) 9 : 15 ~ 17 : 30</p> <p>静岡赤十字病院 2 号館 4 階 第 1 会議室</p> <p>会 員 2,000 円 賛助会員 2,000 円 非会員 4,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成 28 年度 第 2 回 病理細胞部門研修会</b></p> <p>&lt;テーマ&gt; 細胞を見て・観て・診よう！ ～細胞検査士 1 次試験対策に繋がる 基 礎的な細胞像を中心に～&lt;講 演&gt;</p> <p>細胞診の勉強を始めたばかりの方、細胞診に興味があるが多くの症例を見る機会の少ない方、将来的に細胞検査士の資格取得を考えている、または今年受験予定の方、資格を取得したがまだ経験が浅く今のうちに復習してみたい方など・・・第 1 回研修会に引き続き、基礎的な細胞像の見方に重点をおいた研修会を企画しました。</p> <p>今回は県内の現役細胞検査士 6 名にスライド投影問題形式で 1 次試験対策にも繋がる基礎的な細胞像を中心に症例提示、回答・解説して頂きます。症例総数は 100 例を予定しており、大変見応えのある企画となっております。</p> <p>仲間同士で 1 つのスクリーンに映し出される細胞を見ながら、自分なりに観察し診断してみませんか？</p> <p><b>【スケジュール (予定)】</b> 9 : 15～受付 10 : 00～11 : 15 呼吸器 20 例 休憩 11 : 20～12 : 10 乳腺・甲状腺 15 例 昼食休憩 13 : 10～13:55 泌尿器 12 例 13 : 55～14:55 脳神経・リンパ節・軟部腫瘍 ・体腔液 18 例 休憩 15 : 05～15:55 消化器・唾液腺 15 例 休憩 16 : 05～17:20 婦人科 20 例 17 : 20～閉会</p> <p>※ 時間や講演の順番等は変更になる事もありますが、その点はご了承下さい。当日の開会前に正式なスケジュールをご説明します。</p> <p><b>【募集人数】</b> 40 名程度 (事前申し込み制)</p>	<p>No. (160010851) 病理－専門－20 点</p> <p><b>【問い合わせ先】</b> 静岡赤十字病院 病理診断科 山田清隆</p> <p>TEL 054-254-4311</p> <p>Email : <a href="mailto:shizuringibyouri@yahoo.co.jp">shizuringibyouri@yahoo.co.jp</a></p>
---	--	---

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい。  
台風など天災の影響により開催が危ぶまれる場合は、必ずホームページでご確認下さい。

## 平成28年 7月・8月・9月の行事予定

### 7月

- 2日(土) 平成28年度 第1回 臨床微生物部門研修会 : 静岡赤十字病院  
2日(土) 平成28年度 第2回 輸血・細胞治療部門研修会 : 静岡労政会館  
9日(土) 平成28年度 第2回 臨床血液部門研修会 : グランシップ  
12日(火) 静臨技常務理事会、理事会 : 技師会事務所  
23日(土)～24日(日)  
平成28年度「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」 : 沼津市立病院

### 8月

- 6日(土) 平成28年度 第2回 病理細胞部門研修会 : 静岡赤十字病院  
31日(水)～9月4日(日)  
第32回 世界医学検査学会 : 神戸国際会議場  
神戸ポートピアホテル  
神戸国際展示場

### 9月

- 1日(木)～4日(日)  
第63回 日本臨床検査医学会学術集会 : 神戸国際会議場  
神戸ポートピアホテル  
神戸国際展示場  
3日(土)～4日(日)  
第65回 日本医学検査学会 : 神戸国際会議場  
神戸ポートピアホテル  
神戸国際展示場

### ☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部(編集責任者) 菌田明広まで [sonoda.ghp.pref.shizuoka@gmail.com](mailto:sonoda.ghp.pref.shizuoka@gmail.com)

会報6月号(抜粋カラー版)をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。